米里地区

よねさとづくり協議会

会 長	福田 忠司	所在地	鳥取市古郡家 79-4
事務局長	堀 哲男	TEL/FAX	0857-51-8128 / 0857-51-8131
設立年月日	平成 21 年 2 月 22 日	Mail	cc-yonesato@it.city.tottori.tottori.jp
世帯数	909 世帯	HP	http://chiiki.city.tottori.tottori.jp/yone-1
組織構成	総務·広報部会、福祉·健康部会、安全·環境部会、生涯学習·教育部会、青少年育成部会		

地域コミュニティ計画 『米里地区地域コミュニティ計画』

- 策定時期 平成21年12月20日(平成31年3月23日 第8期計画 改訂)
- ▶ 支援宣言 平成 22 年 2 月 12 日
- ▶ 目 標 明るく住みよい「よねさと」

◆ 地域の課題

高齢化や人口減少が一層進む中、定年延長や再雇用など 60 歳を過ぎても会社等で働く人が増え、自治会や各種団体の役員を確保することが困難になってきている。団体や組織の在り方や運営方法の見直しを図り、役員の負担感を減らして、現役世代を含めより多くの住民に関わってもらうことが必要。そのため、SNS なども含め広報を通じて、老若男女多くの人に活動や事業を知ってもらうことが必要。

また、コロナ禍により、地域内での身近なつながりも弱くなっているため、日常的な助け合い・支え合いを取り戻し、安全 安心な地域としていくことが必要。

◆ 主な活動内容

① 三大行事「地区納涼祭」「地区大運動会」「米里まつり」の実施

実行委員会を組織して継続して実施するなど多くの住民に参加してもらい、身近なつながりを強め、地区の活力とうるおいづくりにつながるよう取り組む。(※今年は地区大運動会の実施ができなかった。)

② 防災など安全安心に向けた取り組み

各町内会自主防災会の体制強化、地区内の連携強化に向け、地区組織の役員などの体制を見直すとともに、防災資機材を年次的に整備していく。また、支え愛マップづくりをモデル町内会の取組みからさらに他町内会へと展開するべく、研修等を行う。

③ 地域資源の再発見

地域の宝を再発見しようとコロナ禍で始めた「米里かるたウオーク」。地域内を歩くのが初めてという人の参加もあった。次のステップとして、地域のシンボルでもある大路山などの自然・景観や歴史的環境を維持し、将来にわたり活かしていく取り組みを進める。

◆ 今後の計画

- ① 今後は限られた資源で効果的に事業効果が得られるよう、一層各団体間の連携を深めることが必要となっている。組織維持のための活動はできるだけ削減し、行うべきことは何かという視点で取り組む。
- ② コロナ禍明けを見据え、まずは、地区三大行事の再開。そして町内会単位のつながりを取り戻すため特別配分金を設けるなど、前例踏襲でない新しい取り組みを誘導する。
- ③ コミュニティ計画についても、将来の目標に向けて取り組むこととするよう見直していく。また、限られた人員や資源の中で、持続可能なよねさとづくりに向けて組織の見直しを進めていく。